

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (5) J A 飼料用米対応資金の取組み
J A グループ茨城（茨城県）

新規	継続
	○
	(平成 27 年 8 月)

1 動機 (経緯)	<p>本資金は、平成 28 年度産の飼料用米生産拡大に向けて、経済事業部門と信用事業部門が連携し、生産者が安心して生産拡大に取り組むことが出来るように支援を行うものです。</p> <p>水田活用の直接支払交付金までの資金対策等にかかる十全な対応を図り、地域農業の資金需要にこたえるとともに、需給均衡による米価の安定を支援するため、短期のつなぎ資金による支援を目的として創設しました。</p>
2 概要	<p>1. 貸付対象者： 以下の条件(1)～(3)をすべて満たす個人・法人とします。 (1) 組合員(正組合員・准組合員)であること。 (2) 農業を営み、または従事していること。 (3) 信用状況に不安がないこと。</p> <p>2. 資金使途：水田活用の直接支払交付金が交付されるまでのつなぎ資金とします。</p> <p>3. 貸付金額：飼料用米に関する水田活用の直接支払交付金として支払われる交付金相当額を上限とします。</p> <p>4. 貸付期間：原則として、交付金交付期限である平成 29 年 3 月末までとします。 貸付金利：農林中央金庫、J A グループ茨城の利子補給・利子助成とあわせることにより、無利子となります。</p> <p>5. 担保：原則、担保の設定は不要です。</p> <p>6. 保証：必要に応じて、茨城県農業信用基金協会の保証を付すことができます。</p>
3 成果 (効果)	<p>平成 29 年 3 月末における貸付実行件数 98 件、実行金額：308 百万円となりました。</p>
4 今後の予定 (課題)	<p>今後も飼料用米の生産拡大に向け、平成 29 年度も本資金を継続して取扱います。</p>